## ○防衛省告示第二百五十二号

日 本国とア メリ カ合衆国との 間の相互協力及び安全保障条約第六条に基づく施設及び区域並びに日 本国に

お け る合 衆 国 軍 隊  $\mathcal{O}$ 地 位 に 関する協定 第二条  $\bigcirc$ 規 定 足により アメリ 力 合衆 国 が 使用 を許され る施設を 及 び 区 域 E

つい て、 追加! 提 供 が 令 和七年十月三十一日次のとおり決定された。

令和七年十一月四 日

防衛大臣 小泉進次郎

陸上 施設

 $\bigcirc$ 追 加 提 供

施

施設

番

号

四一

六一

小松飛行場

小

松市

国有

設

名

所

在

地

名

所

有関係

摘

土 地 . . 約

八〇〇

平方メート

ル

約 一、三〇〇平方メートル

建

物

工作物 . . 門 等

要

訓練施設として追加提供する。

使用期間:

一 令和七年十一月十日から同月十九日

までの間

二 必要に応じ、訓練の展開及び撤収の

ための追加期間

航空自衛隊小松基地の施設の一部を、

地

位協定第二条第四項心の適用ある施設及

び区域として提供する。提供期間中は、

地位協定の関連ある条項が適用される。